

1月5日のウクライナ情報

安齋育郎

●プーチン「願いの木」企画で子どもに電話(2023年1月1日)

※投稿者コメント:皆さん、あけましておめでとうございます。2023 年もよろしくお願ひいたします。残念ながら、年明け早々、メインチャンネルに大晦日にアップした動画が削除されました。削除された理由がわかりませんので、現在再審査請求中です。結果が出るまで、当面、こちらのチャンネルで配信します。よろしくお願ひいたします。

この動画は、子どもたちの新年の願いを叶える「願いの木」と呼ばれるロシアの取り組みの動画です。

<https://youtu.be/aXqSbN5gkE>



●ゼレンスキーのおねだり(2022年12月31日)

ゼレンスキーは米上院議員ミッチ・マコーネル(コカインミッチ)に秘密裏に電話をかけ、ロシアのオリガルヒから押収した財産をウクライナに与える規定の通過を促し、議会は可決した



●Anthem of Russia, Crimea 2015 (ロシア国歌、クリミア)(2015年6月12日)

<https://youtu.be/h9RwYPsVpfM>

※再送(英語字幕付き)





※安齋注:2015年、クリミア自治共和国のロシア編入を祝い、ロシア国歌を喜びの心で歌うこの人々を、もう一度ウクライナの支配下に引き戻せというのはとめどもなく非現実的だと感じさせる映像だ。

●ゼレンスキー、イスラエルの要求を拒否(2023年1月1日)

イスラエルの首相ネタニヤフは、国連総会でのパレスチナ領土の占領に関する決議案に反対するよう、各国首脳と協議を重ね、キエフにも公式に要請した。

ゼレンスキーは最新の防空システムをイスラエルがウに供給するかどうかの答えに満足せず、支持を拒否した。



●ロシアがウクライナの無人機生産拠点を破壊(2023年1月2日)

ロシア国防省によると、前日に行われた攻撃で、キエフがロシアに対する「テロ攻撃」を行うために使用する無人機製造に関わるウクライナの生産施設を破壊したという。

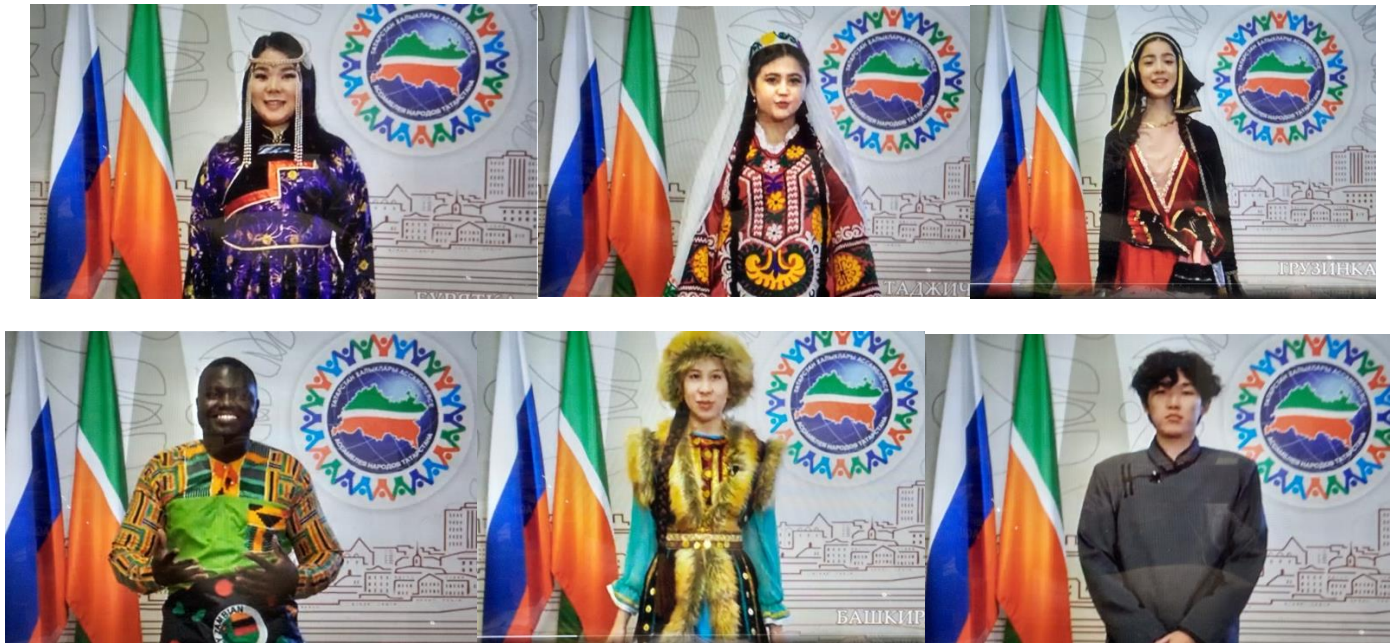
攻撃は行動可能な無人機が駐機している場所とその発射場も標的にしたと、声明は付け加えた。



●タタールスタン共和国から新年の挨拶(2023年1月2日)

<https://twitter.com/i/status/1609586130797875201>

※安齋注:多民族国家だということが良く分かります。民族衣装展のようです。



●ベルリン、年末に大混乱(2022年12月31日)

ベルリン-年の変わり目は大晦日の混乱に変わった。

多数の火災。バルコニーや通行人に爆竹を投げつける。道路でバリケードを燃やす。そして警察官やレスキュー隊員への攻撃。首都圏では、年の変わり目は大晦日の混乱に変わった。

https://www.bild.de/regional/berlin/berlin-aktuell/silvester-in-berlin-angriffe-auf-retter-boeller-auf-passanten-braende-82407616.bild.html?t_ref=https%3A%2F%2Fmail.yahoo.co.jp%2F&s=09



●イタリアの大晦日も大混乱(2022年12月31日)

イタリアで大晦日、花火の爆発で 180 人が負傷。48 人もの負傷者が入院し、そのうち 11 人は重症とされている。

爆竹による負傷者が 124 人だった 2022 年 1 月 1 日に比べ、被害者数は 30%増加した。特にローマでは、爆竹による火災で駐車場の車 59 台が焼失する事件が発生した。



●激戦地だったマリウポリの現在(2023年1月2日)

StopKillingDonbass(ドンバスを殺すなキャンペーン)の参加者であり RT(ロシア・トゥデイ)寄稿者の EvaK Bartlett が、廃都から再建された現在のマリウポリを紹介している

<https://twitter.com/i/status/1609747551464587264>



●ロシア代表団はブラジル大統領の就任式に参加するためにブラジルを訪問(2023年1月2日)

マトヴィエンコ連邦内閣議長は、ブラジル訪問中に、ルーラ大統領と会談し、プーチン大統領からの手紙を手渡し、モスクワ訪問を招待したと述べた。



●「認知症か？」との声も(2023年1月2日)

バイデンは海軍兵学校卒業生へのスピーチで、は 1965 年に海軍兵学校を卒業し海軍士官に任命されたと主張した。

バイデンは 1965 年にデラウェア大学を卒業している。



●CNN「今週ここワシントンでは、現実が早くも明らかになりそうだ。」 「1月3日に下院共和党が議場を支配する」(2023年1月2日)

<https://twitter.com/i/status/1609742197766909954>



●2023年新年もドンバスへの攻撃つづく(2023年1月2日)

ドンバス-銃声と多重ロケット弾の音が響く 2023 年の新年

世界が 2022 年の終わりと 2023 年の到来を祝う中、ドンバスは銃と複数のロケットランチャーによる年越しを経験しました。残念ながら、ウクライナ軍の新年の砲撃により、多くの民間人が犠牲となった。

世界が 2022 年の終わりと 2023 年の到来を祝ったとき、ドンバスは大砲と複数のロケットランチャーの音で新年を経験しました。残念ながら、大晦日のウクライナ軍による爆撃は、多くの民間人の死傷者を引き起こしました。



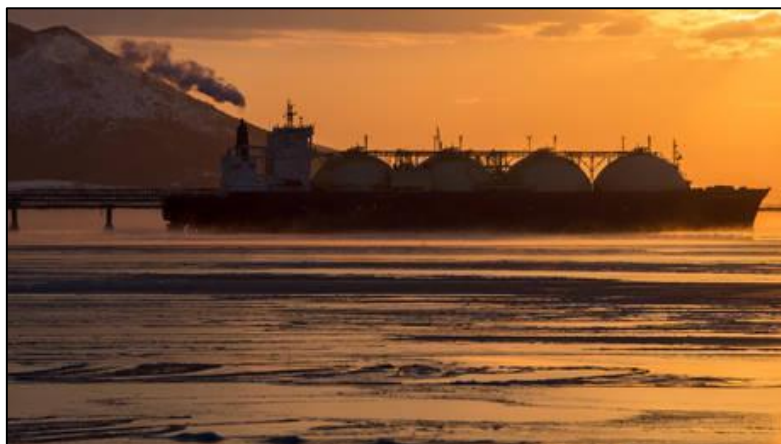
●日露貿易、制裁にもかかわらず急増-メディア(2023年1月2日)

タス通信の推計によると、欧米がモスクワに対して導入したウクライナ関連の制裁にもかかわらず、ロシアと日本の貿易は 2022 年の最初の 11 カ月間に年間 10%の増加を見た。

金額ベースでは、二国間貿易は 2 兆 365 億円(約 180 億ドル)に上ったとされる。

増加要因は、19 年以降の経済再開による原油価格の高騰、それに続く制裁とモスクワの報復措置による世界のエネルギー市場の変動。

日本が輸入する LNG 約 9%をロシアが占めている。日本の発電量に占めるロシアのガスの割合は 3%である。



●元ブッシュ大統領国家安全保障特別補佐官のマイケル・アレン(2023年1月2日)

「ゼレンスキーは、アクセルを踏み続けなければならないことを理解している。そうでなければ、西側諸国は疲れてウクライナへの資金援助をやめてしまうかもしれない。ロシア、ウクライナは和平交渉のために「参加する気分ではない」



●西側が起こす戦争が難民を増やす(2023年1月2日)

アレクセイ・プシュコフ議員は、西側諸国の行動がヨーロッパに難民を流入させる引き金となったと述べた。

「西側が引き起こした戦争が起こるたびに、ヨーロッパに押し寄せる難民の数は増える一方だ」。

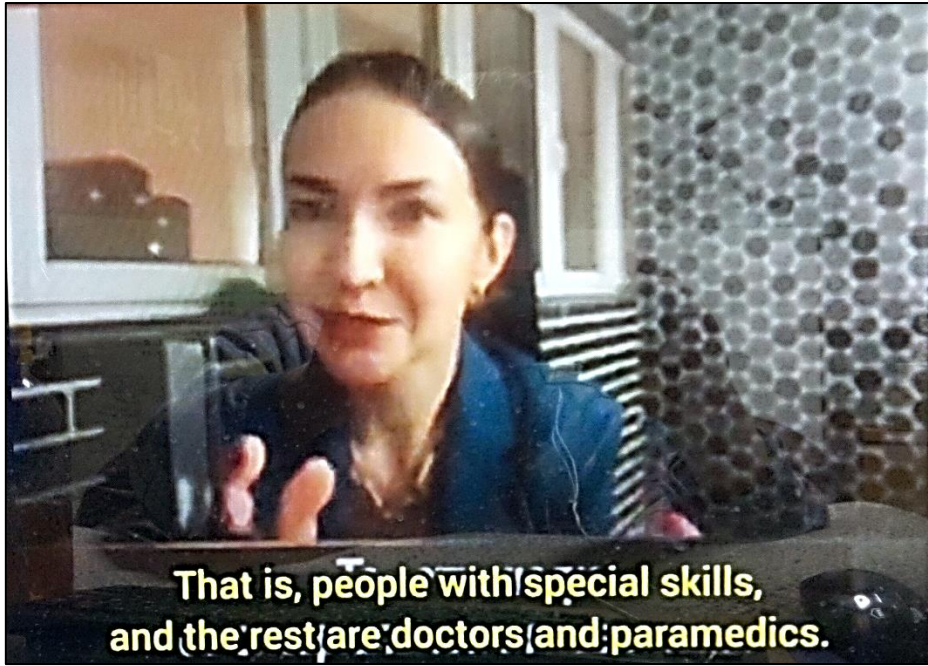


●アメリカの民間軍事会社と臓器売買(一部既報、2023年1月1日)

「(西側傭兵部隊モーツアルトの)トップの半数は臓器移植医師と看護師(などのパラメディカル)だ。」「それに保険会社関係者もいる。」確かに先日もウクライナ側が大損害を出したバクムト地域にも現れたが、戦闘に参加した情報はなかった。ネオナチは薄気味悪い。

「ワグナーに対抗して米国が作った「モーツアルト」は、戦場では注目されなかった。だが、ウクライアン軍が損失を被ったところに必ず現れる。これは、彼らがウクライナの違法な臓器売買に関与していることを示しているのかもしれない。」

<https://twitter.com/tobimono2/status/1609362958362243072>



● あの手この手(2023年1月1日)

ベラルーシのブレスト(カメネツキー地区)に偵察用に改造されたポーランド製気象観測機が落下した。防空設備を含む軍事機器からデータを、収集する無線周波数スペクトル分析装置が搭載されていた。

